

市民のくらしを支え安心してくらす新年度予算に 大東議員一般質問で新年度予算について市長の考えを問う

12月定例市議会的一般質問で大東議員は、新年度予算について、グリーンベル21について、農林業について、観光について市長の考えや市の対応について質問しました。

新年度予算について市長は、「第五次総合計画の推進を図り、『安全・安心』『教育・文化』『健康・福祉』『産業・交流』『エネルギー・環境』を五つの柱として、市民との連携・協同の下、明るく元気なまちづくりに取り組みたい」と答えました。

大東議員は、社会保障の充実など市民のくらしを支え市民の満足度を高めるような施策の推進を求め、市長は、「市民にとって満足度は、納得いくものではないと思う。微細な要望にもこたえられるようにしたい」と答えました。



沼田マルシェへの対応は グリーンベル21の空床解消を 沼田都市開発の経営状況と子らからの対応は

大東議員は、沼田マルシェオープンについて、会社とどのような協議がされたのか、グリーンベル21の空床解消の取り組みなど、市の対応などについて質問しました。

市長は、沼田マルシェ出店にあたって会社と協議しなかったことを明らかにし、補助金の支出については、「市の要項で支出できないことになっている」答え、空床解消には「テナントの誘致を支援したい」と答え、都市開発の経営状況は「きびしい状況におかれている。関係者と協議をしながら再生にむかわなければならないと考えている」と答えました。

地域防災への決意新たに 沼田市消防団出初め式

沼田市消防団出初め式が6日、沼田小学校体育館でおこなわれ、316人の消防団員が参加しました。

出初め式では、沼田市消防団長から、今年も防火・防災に全力で取り組む決意がのべられ、式典後に市内をパレードしました。

火災発生時に初期消火など消火活動に協力した10人に、感謝状が市長から贈られました。



続 ぶらり散歩 めまた道 沼田地区 その一 鍛冶町 伝 鈴木主水の墓 正覚寺

2009年1月から連載がはじまった、「ぶらり散歩 めまた道」も昨年の12月で一区切りつきましたが、連載中にお寄せいただいた資料などをもとに今回から「続 ぶらり散歩 めまた道」として連載をはじめます。

これからも資料や情報など、お寄せいただければと思います。

ひきつづき、ご愛読くださいますようお願いいたします。

正覚寺に墓があるといわれている鈴木主水重則は、真田昌幸に仕えた1000人の足軽大将で、豊臣秀吉と北条氏政との和睦により、沼田城が北条氏のものとなり、名胡桃城は真田氏に残り、天正17年(1589)に沼田城が明け渡され、鈴木主水は名胡桃城の城代として沼田城の監視にあたりました。



まわりは主従の墓といわれている(鈴木主水の墓は後列の左端)



鈴木主水の墓といわれている墓塔



大企業本位の「成長政策」では、ひずみが拡大することはあっても、日本経済が再生することはなく、財界中心の経済政策から国民の所得を増やす経済政策に転換することが必要です。

下げ」など、大企業がもっともつけられるようにと要求しています。

「経済財政諮問会議」は、小泉政権時代を中心に、政府と財界が一体になって「構造改革」路線を推進し、社会保障改悪や貧困と格差を拡大させてきましたが、今回新たに設置される「産業競争力会議」にも財界が参加し、事実上財界が牛耳ることは明らかです。財界は安倍政権の復活を大歓迎し、「大胆な規制・制度改革」や「法人実効税率の引き下げ」など、大企業がもっともつけられるようにと要求しています。

「日本経済再生本部」や「産業競争力会議」を新設し、休止していた「経済財政諮問会議」を復活させるなど、財界による財界のための対策を推進しようとしています。

こんにちは 大東のぶゆき です

市田忠義書記局長がお話しします 日本共産党演説会にご参加ください

消費税増税や社会保障、原発、TPP、憲法改定など今の政治を市田忠義書記局長がお話しします。



1月25日(金)午後7時開会
前橋市民文化会館

沼田税務署前よりバスが出ます。5時30分出発(バス代500円)

2013年1月13日

NO. 336

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel 23-1519 部内資料